

新座市新型インフルエンザ等対策本部会議（第59回）

1 日時 令和4年8月2日（火）／午前9時～午前9時10分

2 場所 Web会議

3 出席者 別紙1のとおり

4 概要

(1) 新型コロナウイルス感染症における職員の感染状況について

職員の感染状況について、8月1日（月）時点の陽性又は濃厚接書者は別添資料のとおり合計41人である。

なお、職員（正規職員、再任用及び会計年度職員）全体数は1,551人である。

(2) 職員の感染者数増加に伴う業務継続計画の運用について

「業務継続計画」の発動指示・決定は、緊急事態宣言が発令された際に設置される新座市新型インフルエンザ等対策本部において、国が定める基本的対処方針に従い行われるものである。これまで本市では、新型コロナウイルスの感染拡大時においては、時差出勤・テレワークの実施等により職員の感染リスクの低減を図るとともに、各部局において一部業務の延期・中止を検討・実施してきた。

今般の新型コロナウイルス感染者の急拡大により、職員・同居家族に陽性者が発生し、出勤できないケースが増えている。これにより業務の実施に支障が生じる場合、各部局長を中心として、①課内、②部内での応援体制を整えるとともに一部業務の延期・中止を検討してもらいたい。

なお、部内での応援体制では、一部業務の延期・中止をしても業務の継続が困難な場合に、③全庁での職員応援体制を検討することとする。

また、令和4年4月1日付けで組織機構の改正があったことから、改正後の組織に合わせて、業務継続計画（新型インフルエンザ等対策編）の見直しを行っているので、取りまとめ終えたら掲示板に掲載する予定である。

(3) その他

- ・ 新型コロナウイルス感染症の急増に伴う感染防止策の徹底について

職員に対し、別添資料のとおり「新型コロナウイルス感染症の急増に伴う感染防止策の徹底について」通知を発出したいと考えている。

主な内容は、ワクチン3回目接種の検討、感染予防対策、テレワークや年次有給・夏季休暇等の積極的な活用をお願いするものである。

また、埼玉県が作成した「新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するための確認項目一覧」を添付するので、参考に活用してもらいたい。

出席者一覧

市長	並木 傑
副市長	山崎 糧平
教育長	金子 廣志
総合政策部長	永尾 郁夫
総務部長	渡辺 哲也
財政部長	櫻井 浩
市民生活部長	一ノ関 知子
総合福祉部長	伊藤 佳史
こども未来部長	榎本 哲典
いきいき健康部長	平野 静香
まちづくり未来部副部長	遠藤 達夫（代理）
インフラ整備部長	島崎 昭生
教育総務部副部長	金子 啓一（代理）
学校教育部長	小関 直
危機管理監	鈴木 義弘
会計管理者	今村 哲也
市議会事務局長	細沼 伊左夫
選挙管理委員会事務局長	栗山 健司
監査委員事務局長	増子 義久